

**実技試験または論述試験〔美術史〕領域**

**問題. 1**

研究のため熟覧した作品について、熟覧の目的と結果を述べなさい。

(1200字以内。英語で解答する場合は600ワード以内)

**時間.**

**9:30 ~ 12:00**

**実技試験または論述試験〔美術史〕領域**

問 題. 2

(別紙)に図版で示す 2 点の作品について、自由に記述しなさい。

(1600 字以内。英語で解答する場合は 800 ワード以内)

[別紙出典]

Fra Angelico, *Annunciation*, 1438-45, fresco, 2.29x3.18 m, Monastery of San Marco, Florence

(John T. Paoletti & Gary M. Radke, *Art in Renaissance Italy*, Third Edition, London: Laurence King, 2005, ill. 11.10 on p. 259.)

「春日権現験記絵」前田氏実筆模本 卷十 縦 41.8cm 東京国立博物館蔵

(小松茂美編『春日権現験記絵 上』[続日本絵巻大成 14] 1982 年 中央公論社 69 ページ)

時 間.

13:00 ~ 16:30

平成 30 年度 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程芸術専攻入学試験 問題用紙

実技試験または論述試験〔芸術支援〕領域

問 題. 1

別紙 1 を読んで、その内容を要約し、美術館・博物館等の展示において、制作者と鑑賞者をつなぐためにどのような工夫ができるか、あなたの考えを述べなさい。

(1200 字以内。英文の場合は 600 語以内。)

別紙 1 出典

立島恵「立島恵に訊け！ 第 38 回 人のこころを動かす力」『美術の窓』No. 401 生活の友社 2017 年 2 月号 pp. 216-217.

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

実技試験または論述試験〔芸術支援〕領域

問 題. 2

別紙 2 の作品（重宣（二代広重）《有掛絵「福」》）について、中学生を対象としたギャラリートークの原稿を作成しなさい。トークの中で取りあげる内容は自由に設定してよい。下記の作品解説を参考にしてよい。

（1200 字以内。英文の場合は 600 語以内。）

（出典は以下の文献によりますが、著作権保護のため、引用した文章を省略して問題を公開しています。）

作品解説出典

稲垣進一「有掛絵」福田繁雄監修 稲垣進一編著『江戸の遊び絵 新版』東京書籍 2013 年 p. 23

別紙 2 出典

重宣（二代広重）《有掛絵「福」》

福田繁雄監修 稲垣進一編著『江戸の遊び絵 新版』東京書籍 2013 年 p. 23

時 間.

13:00~16:30

実技試験または論述試験〔 洋 画 〕領域

問 題.

裸婦モデルを与えられた位置から与えられた用紙（木炭紙4枚大）に素描しなさい。

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0  
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

平成 30 年度 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程芸術専攻入学試験 問題用紙

実技試験または論述試験〔 日本画 〕領域

問 題.

モデル全身を定められた位置で定められた用紙 (F20 号) に色彩を使って写生しなさい。

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0

1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

実技試験または論述試験〔 彫塑 〕領域

問 題.

モデルに基づき、与えられた粘土 (90kg) を使ってトルソを制作しなさい。

時 間.

9 : 3 0 ~ 1 2 : 0 0  
1 3 : 0 0 ~ 1 6 : 3 0

平成三十年度 筑波大学大学院人間総合科学研究科博士前期課程芸術専攻入学試験 問題用紙

実技試験または論述試験 「書」領域 午前問題

問題一 次の句を半紙に草書で書きなさい。

此 中 有 真 意

問題二 別紙一の漢字古典作品を半紙に臨書しなさい。

ただし、連続する六文字を選ぶこと。

問題三 別紙二の仮名古典作品を所定の料紙に原寸で臨書しなさい。

出典 別紙一 『書跡名品叢刊』二四・二八頁（二玄社 一九五九）  
別紙二 『日本名筆選』一一・二五頁（二玄社 一九九二）

時間 九時三十分 ～ 十二時



実技試験または論述試験 「書」領域 午後問題

問題一 次の歌を色紙に書きなさい。

ただし、構成・漢字仮名の変換は自由とする。

落款は赤サインペンで「印」の形・大きさ・位置のみを示すこと。

筑波嶺<sup>ね</sup>の山鳥の尾のますかがみかけていでたる秋の夜の月

問題二 次の二つの詩・文を画仙紙全紙以内にそれぞれ書きなさい。

ただし、書体・書風・構成および紙の縦横は自由とする。

落款は「桐風書」または「桐風かく」とし、印については問題一に同じ。

牀頭屋漏無乾處 雨脚如麻未斷絶

自經喪亂少睡眠 長夜霑濕何由徹

必手本にさし當て不習といへども常々心を懸て見れば自然に  
随分と成也 我書たる物をも常々見て 善悪を可思量也

時間 十三時 ～ 十六時三十分